

## 平成26年度 海岸功労者一覽

	功労区分	功労者名・団体名	代表者	住所等	推薦者	備考
1	海岸事業推進	加藤 勝久	(個人)	豊橋市牟呂	愛知県	
2	〃	名護市嘉陽区	区長 翁長 一史	名護市嘉陽	沖縄県	
3	海岸愛護	つがる市立木造中学校	校長 古川 郁生	つがる市木造	青森県	
4	〃	SHICHIRIGAHAMA FRIENDLY CLUB	会長 左右田 文夫	鎌倉市稲村ガ崎	神奈川県	
5	〃	静岡県立土肥高等学校	校長 星野 義文	伊豆市土肥	静岡県	
6	〃	白兔部落	区長 三橋 千年	鳥取市白兔	鳥取県	
7	〃	環境市民ネットまつなが	代表者 国竹 卓美	福山市松永町	広島県	
8	〃	特定非営利活動法人 月見ヶ丘海浜公園を育てる会	理事長 加賀見 孝志	板野郡松茂町	徳島県	
9	〃	三会明生会	会長 塩田 竹美	島原市三会町	長崎県	
10	〃	長崎県立島原特別支援学校	校長 西岡 哲男	島原市新田町	長崎県	
合計 1個人、9団体 計10件						

## 海岸功労者功績調書

(敬称略)

### I. 海岸事業の推進 (1個人、1団体)

番号	都道府県	個人又は団体別	氏名又は団体名
1	愛知県	個人	加藤 勝久 (77歳)

#### (功績概要)

氏が会長を務める「三河湾豊橋海岸整備促進期成同盟会」は、昭和34年に完成した豊橋海岸堤防の改修整備促進を図るため平成17年7月発足した。

海岸堤防の改修内容は、既設海岸堤防(約5,200m)を愛知県が海岸高潮対策事業として、二重締切式鋼矢板工法にて耐震化するもので、平成26年度完成予定である。

氏は同会設立当初から会長を務め、国土交通省、愛知県、東三河建設事務所等に早期完成に向けた要望活動をはじめ、地域と行政との調整を円滑に進める等、豊橋海岸の着実な整備推進に貢献している。

番号	都道府県	個人又は団体別	氏名又は団体名
2	沖縄県	団体	名護市嘉陽区 (区長 翁長 一史)

#### (功績概要)

名護市東海岸に位置する「嘉陽海岸」は、近年の大型台風等による高潮、波浪時には既設護岸を越波し、背後の住宅地に浸水被害や堆砂被害をもたらしている。一方、当海岸は海カメの産卵、ジュゴンの餌場となる藻場等の良好な環境が残っている海岸でもある。

同区は、嘉陽海岸における被害防止と海岸環境の保全を図るため、沖縄県が進める「嘉陽高潮対策事業」における計画段階から積極的に取り組み、区長及び役員を中心に、住民相互の理解や環境保護団体との合意形成に協力してきた。この結果、嘉陽海岸高潮対策事業は平成26年度完成予定であり、同区の活動は、新たな沖縄型の海岸整備を目指した事業の推進に貢献している。

## 2. 海岸愛護（8 団体）

番号	都道府県	個人又は団体別	氏名又は団体名
3	青森県	団体	つがる市立木造中学校（校長 古川 郁生）

### （功績概要）

同校は、平成 20 年、木造西中学校と館岡中学校と統合し現在に至っているが、統合前の木造西中学校は、昭和 50 年代から毎年 1 回、7 月中旬に「出来島海水浴場（約 500m）」の海開き前に、生徒、教職員、保護者等約 200 名が参加し、海岸清掃活動を実施している。

統合後も、親子レクリエーション行事の一環としてこの活動は行われており、地域住民の海岸愛護思想の普及と海岸環境の美化、保全に大きな成果を上げている。

番号	都道府県	個人又は団体別	氏名又は団体名
4	神奈川県	団体	SHICHIRIGAHAMA FRIENDLY CLUB （会長 左右田 文夫）

### （功績概要）

同団体は、平成 12 年の発足以来 14 年の長きにわたり、毎月 1 回、年 12 回、30～50 名の参加者で鎌倉市七里ヶ浜海岸約 1,000m の海岸清掃を実施している。また、公益財団法人かながわ海岸美化財団が主催する年 2 回の県下一斉ビーチクリーンキャンペーンの会場運営にも積極的に協力している。

このような長期にわたる定期的・継続的な活動は、海岸環境の保全とともに、地域住民の海岸環境保全意識の向上に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
5	静岡県	団体 *	静岡県立土肥高等学校（校長 星野 義文）

### （功績概要）

同校は、10 年以上の長きにわたり毎月 1 回、放課後、ボランティア委員及び担当の部活動（月変わり）30～40 名が参加し、同校近くの屋形海岸約 200m と松原公園の清掃活動を実施している。このような活動は、生徒達への海岸愛護思想の普及とともに、海岸環境保全の意識向上に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
6	鳥取県	団体	白兔部落 (区長 三橋 千年)

(功績概要)

同団体の海岸清掃の始まりは定かではないが、地域に古くから根付いた活動を受け継ぎ、年間4回(GW前、海開き前等)、地域住民約40名が参加し、約1,000mの海岸清掃を実施している。

また、海水浴シーズンには白兔観光協会との連携により清掃活動を展開し、地域力を結集した活動として大きな成果を上げており、県内他の地域にも波及事例がみられるなど、他の模範となる団体としてその功績は顕著なものがある。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
7	広島県	団体	環境市民ネットまつなが (代表者 国竹 卓美)

(功績概要)

同団体は、平成9年の設立当初から尾道市松永地区海岸約100mを年間6~10回程度、参加者毎回約20名で海岸清掃のほか、環境保全活動として市民参加の生物調査や環境問題学習会などを開催している。また、平成14年からは松永湾の干潟や羽原川の清掃活動も継続的に行っている。

このような多年にわたる定期的、継続的な活動は、海岸環境の美化保全とともに地域住民の海岸愛護意識の普及・啓発に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
8	徳島県	団体	特定非営利活動法人 月見ヶ丘海浜公園を育てる会 (理事長 加賀見 孝志)

(功績概要)

同団体は、平成16年に前身である「月見ヶ丘海浜公園をつくる会」を結成、依頼10年間にわたり、地域の子供達を含め30名程度が参加し、同公園に隣接する松茂海岸約400mの海岸清掃を毎月定期的実施している。また、海浜公園の特徴を生かし砂浜での「左義長・どんと焼き」を始め、地域住民と海とが触れ合う各種のイベントにも積極的に取り組んでいる。このような地域密着型の活動は、海岸環境の美化・保全、海岸愛護思想の普及に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
9	長崎県	団体	三会明生会 (会長 塩田 竹美)

(功績概要)

同会は、島原市三会地区の老人クラブ8団体で構成され、会員数は450名を数える。昭和59年の設立以来、健康・友愛・奉仕を三大目標に掲げ様々な活動を実施している。奉仕活動の一環として、平成元年から「全国一斉社会奉仕の日」に合わせ、三会海岸約3,000mの海岸清掃を毎回約100名が参加し、実施している。平成16年からは長崎県の「県民参加の地域づくり事業」に愛護団体としてより一層地域の清掃活動にも参加している。このような活動は、海岸環境保全の意識向上に大いに貢献している。

番号	都道府県名	個人又は団体別	氏名又は団体名
10	長崎県	団体	長崎県立島原特別支援学校 (校長 西岡 哲男)

(功績概要)

同校は、島原市猛島海岸約500mを平成6年から20年の長きにわたり、毎年10月初旬に、全校児童・生徒及び保護者、さらには地元の小・中学校、近隣の障害者支援施設及び地元町内会等へ参加を呼びかけ、毎回200名前後の参加者で海岸清掃を実施している。このような定期的、継続的な地域ぐるみによる協働は、海岸環境の保全とともに、地域住民の海岸環境保全意識の向上に大いに貢献している。